

弘前大学(文京町)サークル棟災害復旧工事

仕様書

令和7年度

弘前大学施設環境部				
次長	課長	課長補佐	係長	担当
		 	  	  

## 第1章 総則

### 1-1 工事概要

- 件 名 弘前大学(文京町)サークル棟災害復旧工事
- 建築種別 新築(サークル棟)
- 用 途 学校
- 履行場所 青森県弘前市文京町3番地(弘前大学文京町団地構内)
- 工 期 令和 8年 3月13日(金)
- 概成工期 令和 8年 2月27日(金)
- 敷地面積 68,995.22㎡
- 建物規模 新築:鉄骨造(軽量鉄骨造)平屋建て 310㎡程度
- 市計画区域 市街化区域
- 防火地域 準防火地域
- 用途地域 第一種中高層住居専用地域
- その他地域 騒音・振動規制地域、悪臭規制地域、道路、鉄道等交通施設(都市計画法)
- 日影規制 4時間、2.5時間
- 指定建蔽率 60%
- 指定容積率 200%
- その他 計画通知書作成(日影・省エネ等関連資料作成含む)及び手続き業務  
消防用設備等設置(変更)計画書に関わる関係機関との調整、図面等の作成・届出  
上下水道の官庁協議及び工事申込(下水道は雨水排水含む)  
建築審査会用資料作成及び手続き業務  
工事工程表の作成  
実施設計内容説明用資料の作成及び説明  
現地調査業務(周辺敷地測量、計画建物、周辺建物)  
その他本工事について必要な一切の資料作成及び手続き業務
- 総 則 この工事の受注者は、設計に当たり下記の関係規則に基づき設計する。  
建築基準法、建築基準法施行令、建築基準法施行規則、告示  
青森県建築基準条例  
消防法、消防法施行令、消防法施行規則、告示  
建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律  
文部科学省建築構造設計指針(平成21年版)  
建築構造設計基準(平成30年版国土交通省)

### 1-2 適用範囲

- 本工事は、サークル棟新築の設計・施工を行う。

(別図1-1～1-2参照)

当該工事に当たり、弘前大学工事請負契約基準、現場説明書、本仕様書及び特記仕様書に記載してある事項による。それらに記載されていない事項については、請負代金額の範囲内で協議し決定するものとする。

### 1-3 作成図書

○設計に当たり、関係法令を遵守すること。契約後、速やかに本仕様書及び特記仕様書に基づき、詳細設計、申請資料等の作成を行い、発注者の承認のうえ、申請等の手続きを行うこと。

受注者が作成する設計図書は、仮設計画図、建築図(特記仕様書、仕上表、面積表及び求積図、敷地案内図、配置図、平面図、断面図、立面図(各面)、矩計図、展開図、天井伏図、平面詳細図、断面詳細図、部分詳細図、建具表、外構図、各種計算書(採光・換気・排煙・普通階算定所)建築施工図、電気設備図(電気設備設計図、特記仕様書、電灯設備図、構内配電線路図)、機械設備図(特記仕様書、換気設備図、給排水衛生設備図、暖房設備図、屋外設備図)、諸官庁提出図面(構造図、構造計算書等)、計画通知、仮設許可及び関係法令添付図)、その他必要図書とする。

### 1-4 使用材料

○原則として工事に使用する材料は、特記仕様書に定める品質及び性能を有するものとする。なおアスベスト含有建材の使用は禁止する。

○本工事で使用する建築材料、補助材料、製品、製作材料(製品製作材)及び作業用材料の性能は、ホルムアルデヒドが発散しないかF☆☆☆☆認定品又は認定同等品とし、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン、エチルベンゼン、及びスチレン(以下「指定VOC」という。)についても含有しないか極力含有していないものとする。

○施工にあたっては、出荷証明書、SDS又はそれにかかわるものを発注者に提出し、搬入の承認を受けから使用すること。

○工事施工中は、仮設送風機等で強制的に換気し、ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物(VOC)の排出に努めること。

○工事施工中において現場内にホルムアルデヒド及び指定VOCが混入しないよう厳重な現場管理すること。又、2次吸着、再放出による環境汚染につながるがあるので、このことを厳守すること。

○サークル棟完成後、引渡しをするまでの間に化学物質の濃度測定を行い基準値以下であることを確認すること。なお、測定は、倉庫1において、1検体につき2回採取を行い測定する。

### 1-5 施工管理

○工事に際しては、関係法令等を遵守したうえで施工管理体制を確立し、仮設計画、工事工程等について協議を行い、工程管理、安全対策、品質の確保等を適切に行わなければならない。また、工事車両の搬入は、事前に構内・近隣住民に周知し、トラブルのないように努めなければならない。

### 1-6 安全対策

○工事施工中の安全確保に関しては、関係法令を遵守し、災害の防止に努めなければならない。また、設置工事期間及び解体工事期間中は仮囲い、交通整理員を配置し、学生・教職員等の安全を確保すること。

### 1-7 その他

○本工事には、設計施工及び官公署への申請手続きを含むこととし、建築基準法、消防法、労働安全法、建設業法等の関連する諸法令を遵守し安全で円滑な工事を行う。なお、計画通知における設計者は受注者とする。

○官公署への申請手続きに係る費用は別途とする。

○建物外観の色彩は市景観条例に則し提出するとともに監督職員の確認を得ること。

## 第2章 施工計画

### 2-1 本体工事

- (1) サークル棟の必要諸室は別紙を参照。
- (2) 建物本体で使用する鋼材・塗料は各メーカーの規定による。
- (3) コンクリートは設計基準強度24N/mm<sup>2</sup>とする。ただし、土間コンクリートは21N/mm<sup>2</sup>以上とする。
- (4) 基礎は布基礎又は、べた基礎とし平板載荷試験等を行い安全性の確認をする。

### 2-2 仕上工事

○外部及び内部の仕上げは別紙参照

### 2-3 その他

- 工事写真は文部科学省工事写真撮影要領に基づき撮影し工事完了後提出すること。
- その他必要事項は別紙参照

## 第3章 構造計画

- 3-1 建築基準法等により構造計算を行い構造耐力上支障がないことを確認しなければならない。
- 3-2 基礎構造については建築基準法に適合することを原則とし、構造計算により安全を確保したうえで、官公署への申請手続きにおいて許可を得る構造とすること。
- 3-3 必要に応じ地盤調査試験を実施し、基礎構造の構造計算を行うこと。  
また、基礎の根入れ深さは凍結深度以深とする。

## 第4章 雑部

- 4-1 各室にピクトサインを設置する。また、室名を確認の上、製作・設置すること。

## 第5章 設備

- 5-1 照明器具、コンセント、スイッチ位置及び弱電機器等は、施工図、機器納入図、カタログ等で事前に監督職員と協議のうえ施工すること。
- 5-2 換気設備及び給排水衛生設備の位置等は施工図、機器納入図等で事前に監督職員と協議のうえ施工すること。

## 第6章 検査

- 6-1 受注者は設置工事が完了したときは、その旨を発注者に通知しなければならない。
- 6-2 発注者は完了の通知を受けたときは、速やかに確認の検査を行う。検査に合格しない場合は、直ちに手直しを行い、再検査を行うものとする。
- 6-3 受注者は使用前に建物の内外にわたり十分に清掃を行うものとする。

## 第7章 工事上の疑義

工事内容に疑義が生じたときは監督職員と協議を行い決定すること。

## 別紙

## サークル棟(必要とする諸室)(参考)

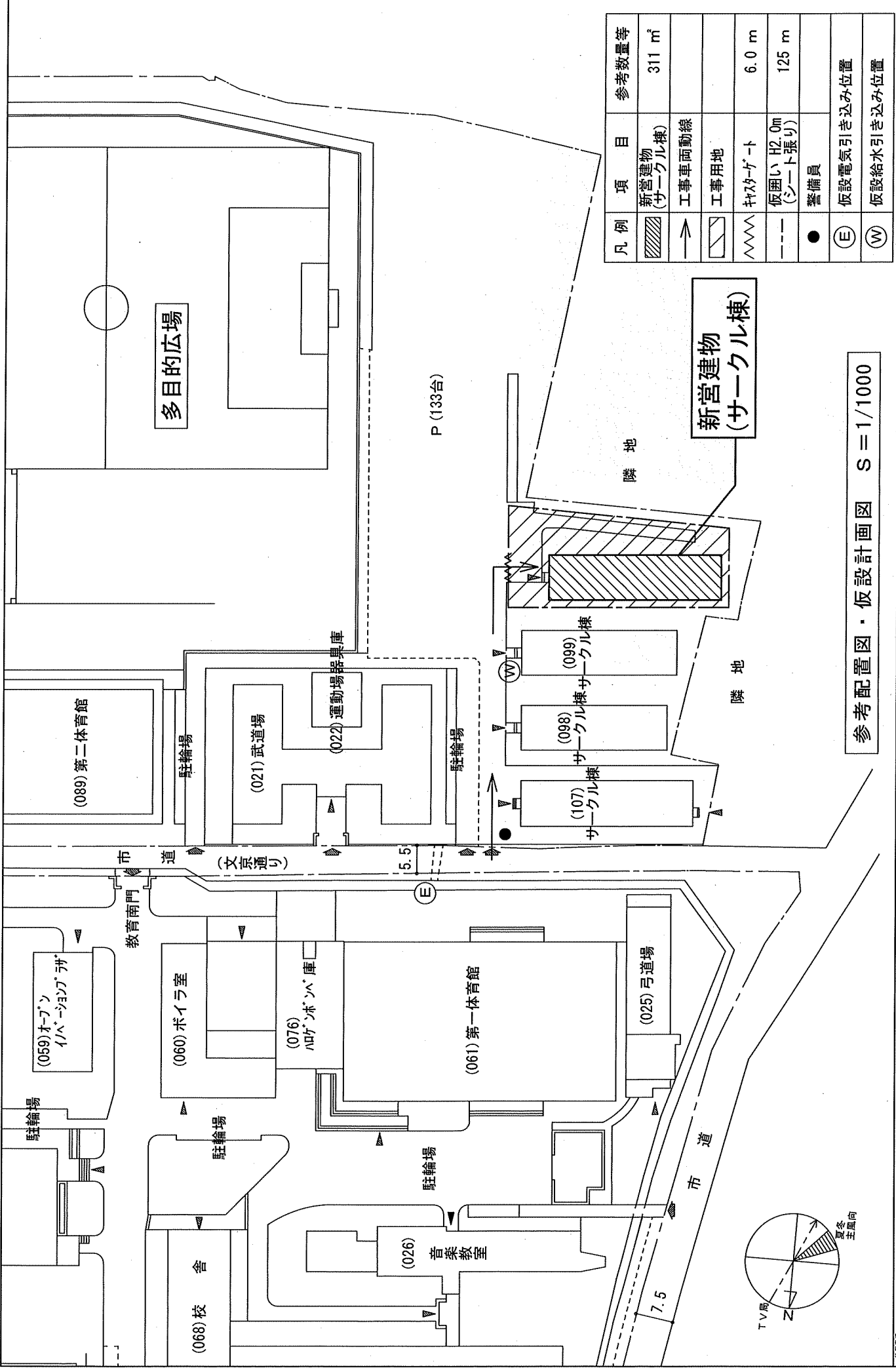
室名	必要事項
倉庫1	1室設ける。 115㎡程度の広さを確保する。 外部からの出入口を1か所設ける。
倉庫2	2室設ける。 20㎡程度の広さを確保する。
倉庫3	11室設ける。 10㎡程度の広さを確保する。
廊下	流し台を1か所(水栓は3か所)設ける。 鏡(幅350、高さ450程度)を3か所設ける。

## 外部仕上表

屋根	ガルバリウム鋼板 t=0.6 キャップ式 H=151	外壁	表面材:カラー鉄板 t=0.27 芯材:断熱パネル(ウレタンフォーム) 裏面材:カラー鉄板 t=0.27
1階床	床パネル:型枠合板 t=12、ラワン合板 t=5.5 大引:C-75×45×15×2.3 @ 900、根太:90×30 @ 300 防湿シート:ポリエチレンフィルム t=0.15、再生碎石:RC-40 t=150	板金金物	土台水切:カラー鉄板 t=0.35
建具	外部に接するサッシはフロートガラスとし網戸を設ける。 主出入口の扉は電子錠対応扉とする。	雑工事	換気ガラリ・ベンドキャップ
その他記事	・シックハウス:室内に使用する仕上り材料、建具等はF☆☆☆☆とする。		

## 内部仕上表

室名	床	巾木 H	壁	天井	廻縁	CH	備考
倉庫1	ビニル床シート t=2.0 (溶接工法)	木製巾木 60	・外周部 外壁パネル裏面材現し ・その他 LGS下地 化粧石膏ボード t=9.5(両面)	カラー合板 t=2.5 グラスウール t100敷き 込み	木製	2400	
倉庫2	ビニル床シート t=2.0 (溶接工法)	木製巾木 60	・外周部 外壁パネル裏面材現し ・その他 LGS下地 化粧石膏ボード t=9.5(両面)	カラー合板 t=2.5 グラスウール t100敷き 込み	木製	2400	
倉庫3	ビニル床シート t=2.0 (溶接工法)	木製巾木 60	・外周部 外壁パネル裏面材現し ・その他 LGS下地 化粧石膏ボード t=9.5(両面)	カラー合板 t=2.5 グラスウール t100敷き 込み	木製	2400	
廊下	ビニル床シート t=2.0 (溶接工法)	木製巾木 60	・外周部 外壁パネル裏面材現し ・その他 LGS下地 化粧石膏ボード t=9.5(両面)	カラー合板 t=2.5 グラスウール t100敷き 込み	木製	2400	



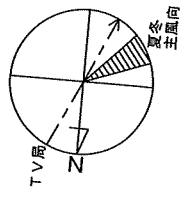
多目的広場

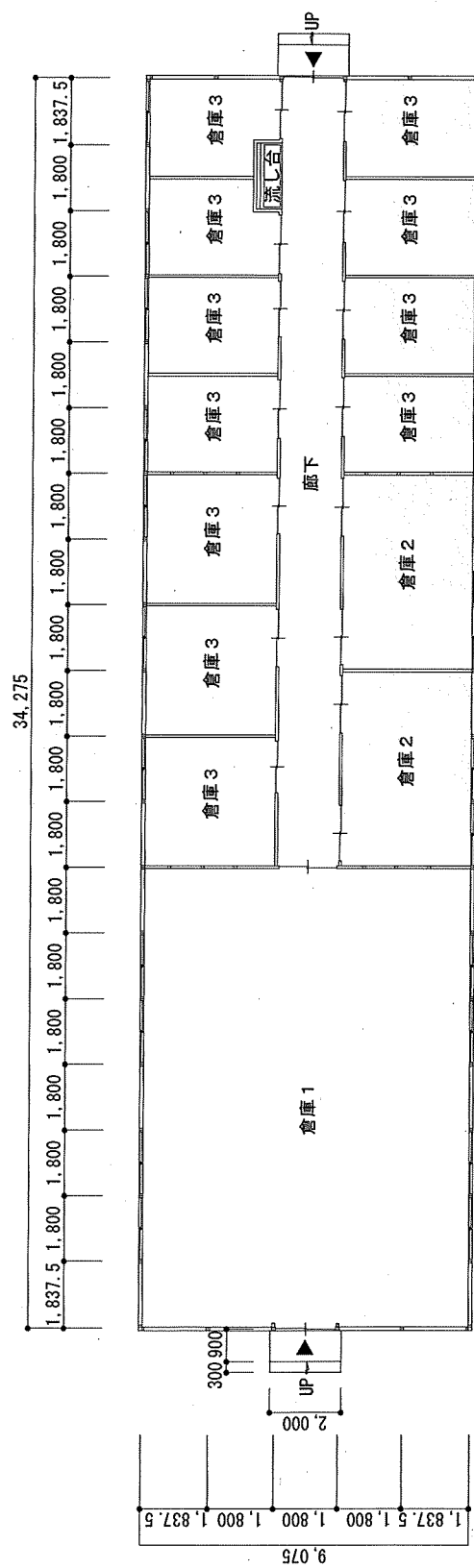
P (133台)

新営建物  
(サークル棟)

参考配置図・仮設計画図 S = 1/1000

凡例	項目	参考数量等
	新営建物 (サークル棟)	311 m <sup>2</sup>
	工事車両動線	
	工事用地	
	バスターゲート	6.0 m
	仮囲い H2.0m (シート張り)	125 m
	警備員	
	仮設電気引き込み位置	
	仮設給水引き込み位置	





1階平面図

## 凡例

▼：外部からの出入口を示す。

図記番号	工事名	発注年月	図面番号
	弘前大学施設環境部	令和7年7月	-
	弘前大学（文京町）サニタリ施設整備旧工事		
	図面名称	補欠	
	参考平面図	A4:1/200	-